



## RADIUS VPN サポート

この機能を使用すると、SBC で、バーチャルプライベート ネットワーク (VPN) 内の 1 つまたは複数の RADIUS サーバと通信できるようになります。これにより、SBC は、各種タイプの VRF が関連付けられた設定済み VPN 上で、リモート アカウントの課金をサポートできます。

### RADIUS VPN サポートの機能履歴

リリース	変更内容
リリース 3.5.1	この機能は、Cisco XR 12000 シリーズ ルータで導入されました。

## 内容

このモジュールの構成は次のとおりです。

- 「RADIUS VPN サポートの設定に関する制約事項」 (P.477)
- 「RADIUS VPN サポートについて」 (P.477)
- 「RADIUS VPN サポートの設定方法」 (P.478)
- 「その他の関連資料」 (P.479)

## RADIUS VPN サポートの設定に関する制約事項

SBC 上に RADIUS VPN サポートを設定する場合、定義済みの RADIUS サーバが複数ある場合には、これらのすべての RADIUS サーバが同じ VRF 内で定義されている必要があります。複数の RADIUS サーバが異なる VRF 内で定義されていると、この機能を実装できません。

## RADIUS VPN サポートについて

SBC では、ユーザが AAA IPv4 アドレスの設定時に使用する VPN を指定できます。SBC がアクセスするサーバはすべて、AAA 制御アドレス CLI 上で設定された VPN 内に存在する必要があります。これにより、RADIUS メッセージが、この VPN に設定された IPv4 アドレスに送信されます。



(注)

VPN が設定されていない場合、グローバル アドレス空間がデフォルトのアドレスとして使用されます。

# RADIUS VPN サポートの設定方法

ここでは、SBC に RADIUS VPN サポートを設定する手順について説明します。

## 手順の概要

1. `configure`
2. `sbc service-name`
3. `sbe`
4. `control address aaa ipv4 ipv4_address vrf vrf_name`
5. `commit`
6. `exit`

## 手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ1	<code>configure</code>  例： RP/0/0/CPU0:router# <code>configure</code>	グローバル コンフィギュレーション モードをイネーブルにします。
ステップ2	<code>sbc service-name</code>  例： RP/0/0/CPU0:router(config)# <code>sbc mysbc</code>	SBC サービスのモードを開始します。  <code>service-name</code> 引数を使用して、SBC の名前を定義します。
ステップ3	<code>sbe</code>  例： RP/0/0/CPU0:router(config-sbc)# <code>sbe</code>	SBC の Signaling Border Element (SBE) 機能のモードを開始します。
ステップ4	<code>control address aaa ipv4 ipv4_address vrf vrf-name</code>  例： RP/0/0/CPU0:router(config-sbc-sbe)# <code>control address aaa ipv4 10.0.0.0 vrf vpn3</code>	VRF 内で指定の AAA 制御アドレスを設定します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>• <code>ipv4_address</code> 引数を使用して、SBC RADIUS クライアントのローカル アドレスを指定します。</li> <li>• <code>vrf-name</code> 引数を使用して、RADIUS クライアントに使用する VRF 名を指定します。</li> </ul>
ステップ5	<code>commit</code>  例： RP/0/0/CPU0:router(config-sbc-sbe-adj-h323)# <code>commit</code>	設定変更を保存します。実行コンフィギュレーション ファイルに変更を保存し、コンフィギュレーション セッションを継続するには、 <code>commit</code> コマンドを使用します。
ステップ6	<code>exit</code>  例： RP/0/0/CPU0:router(config-sbc-sbe)# <code>exit</code>	SBE モードを終了します。

## その他の関連資料

ここでは、SBC での RADIUS VPN サポートに関する関連資料について説明します。

### 関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
Cisco IOS XR マスター コマンド リファレンス	『Cisco IOS XR Master Commands List』
Cisco IOS XR SBC インターフェイス コンフィギュレーション コマンド	『Cisco IOS XR Session Border Controller Command Reference』
Cisco IOS XR ソフトウェアを使用するルータを初回に起動し設定するための情報	『Cisco IOS XR Getting Started Guide』
Cisco IOS XR コマンド モード	『Cisco IOS XR Command Mode Reference』

### 標準

標準	タイトル
この機能でサポートされる新規の標準または変更された標準はありません。また、既存の標準のサポートは変更されていません。	—

### MIB

MIB	MIB のリンク
—	Cisco IOS XR ソフトウェアを使用して MIB の場所を特定してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用して、[Cisco Access Products] メニューからプラットフォームを選択します。 <a href="http://cisco.com/public/sw-center/netmgmt/cmtk/mibs.shtml">http://cisco.com/public/sw-center/netmgmt/cmtk/mibs.shtml</a>

### シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
シスコのテクニカル サポート Web サイトでは、製品、テクノロジー、ソリューション、技術的なヒント、およびツールへのリンクなどの、数千ページに及ぶ技術情報が検索可能です。Cisco.com に登録済みのユーザは、このページから詳細情報にアクセスできます。	<a href="http://www.cisco.com/en/US/support/index.html">http://www.cisco.com/en/US/support/index.html</a>

